

令和5年7月28日
不動産・建設経済局
土地政策審議官部門土地政策課

地域での土地対策への取組を支援します！

～所有者不明土地や低未利用土地の対策への取組を採択しました～

令和5年度「所有者不明土地利用円滑化等推進法人の指定円滑化、普及・定着等に向けたモデル調査」において、所有者不明土地や低未利用土地の対策を行う意向を有する団体9件を支援対象として採択しました。

<モデル調査の概要>

令和4年5月9日に公布された「所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法の一部を改正する法律」が令和5年4月1日に全面施行されました。この中で、所有者不明土地について、従前の「利用の円滑化」に加え、「管理の適正化」を図り、更に、これらの取組を支えるための「所有者不明土地利用円滑化等推進法人」の指定制度等が新たに創設されました。

本調査は、当該「所有者不明土地利用円滑化等推進法人」について、指定円滑化や指定法人としての役割の定着に資する、先導的な取組等を行う特定非営利活動法人、一般社団法人、一般財団法人、民間事業者等の活動について、国がその費用の一部を支援し、支援を通じて得られた知見や成果等を活用するものです。

- 応募期間 令和5年6月2日～令和5年6月30日
- 応募件数 15件
- 採択件数 9件（詳細は別紙参照）

【本報道発表に関する問い合わせ先】

国土交通省 不動産・建設経済局

土地政策審議官部門 土地政策課 武藤・西堀

TEL:03-5253-8111（内線 30623・30635）

03-5253-8290（直通）

令和5年度「所有者不明土地利用円滑化等推進法人の指定円滑化、普及・定着等に向けたモデル調査」支援対象一覧

(地方公共団体コード順)

○採択団体		
主な調査地域	応募主体	調査概要
北海道 旭川市	グラウンドワーク 西神楽	所有者不明土地利用円滑化等推進法人となり、所有者不明土地や低未利用地の利用の円滑化・管理適正化を促進する。過年度収集した空き地・空き家データおよびワークショップにより集まった地域の意見を基に、地域での利活用について所有者に対して意向調査等を行い、活用の承諾を得て、空き家・空き地の活用による社会実験を行う。また、「所有者不明土地対策計画」の素案の検討・調整を行う。
富山県 小矢部市	上野の杜花の会	軟弱な地盤や接道不良等による空き地等の活用を進めるため、地域内の耕作放棄地等を家庭菜園や交流活動の場として活用する取組を図る。これに向け、町内会会員によって組織される団体をNPO法人化し、所有者不明土地利用円滑化等推進法人の指定を受ける。また、所有者不明土地の所有者探索を実施し、所有者が判明した場合には地域での有効活用や無償提供への合意形成を図り、所有者不明の場合には地域福利増進事業の実施を検討する。
静岡県 焼津市	焼津市観光協会	「浜通り」の景観の保全及び改善のため、焼津商工会議所、焼津市、浜通りを調査・研究する大学生等と連携し、「浜通り」の空き家・空き地の現況調査や所有者の意向確認を行い、多様な活用方策の検討や参入希望者と所有者とのマッチング及び起業・創業支援等を行う。併せて、特産品の加工体験等のイベントを開催し、歴史的・文化的な街並みの再生、賑わいの創出につなげる。これらによる継続的な街づくりのため、推進法人の設立に向けた検討も行う。
兵庫県 神戸市	空き助ながた	空き地の暫定活用(菜園化)支援や見守り管理サービス、相談体制等を備えたプラットフォーム運営の継続に向けて、過年度から設立・運営してきた「空き助ながた」を継続し、その自走体制の整理・検証を行う。また、地域包括支援センター、障害者福祉事業所、地域の事業者、宅建事業者、自治体等が参画、情報共有を図る「地域連絡会」を試行し、テーマ横断型の課題への対応を模索する。
兵庫県 川西市	花屋敷山手町を 良くする会	密集家屋で発生した火災跡地の環境改善に向け、所有者不明土地を含む管理不全土地の残骸を撤去し、同時に地域福利増進事業による世代間交流の場の創出を図る。所有者が判明している土地について概ね活用同意を得たことから、地域福利増進事業の裁定申請に向けて、補償金算定、境界確定作業、土地整備等を進める。
広島県 三原市	広島県三原市	「広島型ランドバンク事業(低未利用地の接道状況や土地形状を改善し、活用可能な土地を生み出す事業)」を促進し、接道していない土地等における管理不全土地・建物の解消や利活用を図る。また、所有者不明土地財産管理人制度を活用して、相続放棄されている土地・建物を隣接地の所有者へ譲渡し、一体で建物を解体後、土地売却もしくはランドバンク事業として活用する。(株)まちづくり三原を所有者不明土地利用円滑化推進法人に指定し、「所有者不明土地対策計画」の提案も見据える。
熊本県 熊本市	地域再生・百年 ライフサポート協 会羅針盤	熊本県内全域において高齢者支援や地域再生等を目的として、低未利用土地等の生前整理や相続遺言につなげる啓蒙活動を強化する。これに向け、自治会等と連携し定期的にイベントや研修会を、必要に応じ出前講座を提供し、土地の利活用や次世代への引き継ぎの流れをつくる。併せて、定期開催の無料相談会における相談内容から跡継ぎがない世帯や独居老人世帯等が所有する不動産等のカルテを作成・管理する仕組みを構築し、実地調査等により空き家や低未利用地のエリアマップを作成する。
鹿児島県 鹿児島市	鹿児島相続 対策研究会	災害が多発するエリアの空き家・空き地近辺の安全確保および生活サービスの質の維持のため、昨年度の実績を展開させ、土砂災害警戒区域における管理不全状態・未利用土地の要因を調査し、未利用空き地を菜園・市民農園として整備する地域福利増進事業の社会実験を検討する。また、空き家・空き地のマッチングサイトの運営を行う一般社団法人を設立し、当該法人の推進法人指定に向けて行政と調整を行う。
鹿児島県 龍郷町	奄美設計集団	奄美大島外からの土地の買い漁りや若年層の流出により適切に相続されていない空き家や未利用地が散見される島内で、所有者不明土地等の低未利用地の利活用の促進、相続等の問題を抱える空き家の適正な管理・問題の解消を進める。これに向け、島内の低未利用地を購入し、その土地に隣接する所有者不明土地の所有者を探索し、売買交渉もしくは地域福利増進事業の検討を行う。